

## 伊豆大島の地震活動・地殻変動\*

Seismic activity and crustal deformation at Izu-Oshima Volcano

防災科学技術研究所\*\*

National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention

2004年1月から2005年2月の期間における伊豆大島の地震活動と地殻変動について報告する。第1図は当該期間中の伊豆大島の震源分布である。主に島内の深さ10km以浅で地震活動が発生している。2004年2月下旬から3月上旬に伊豆大島北部で群発的な地震活動が発生した。この地震活動の震源は、島の長軸方向に走向を持つ鉛直の板状で分布をしている。最大地震のマグニチュードはM=2(2月26日)である。さらに2004年7月初旬に大島西部を震源とする小規模な群発地震活動が発生した。最大地震はM=3.1(7月2日)。

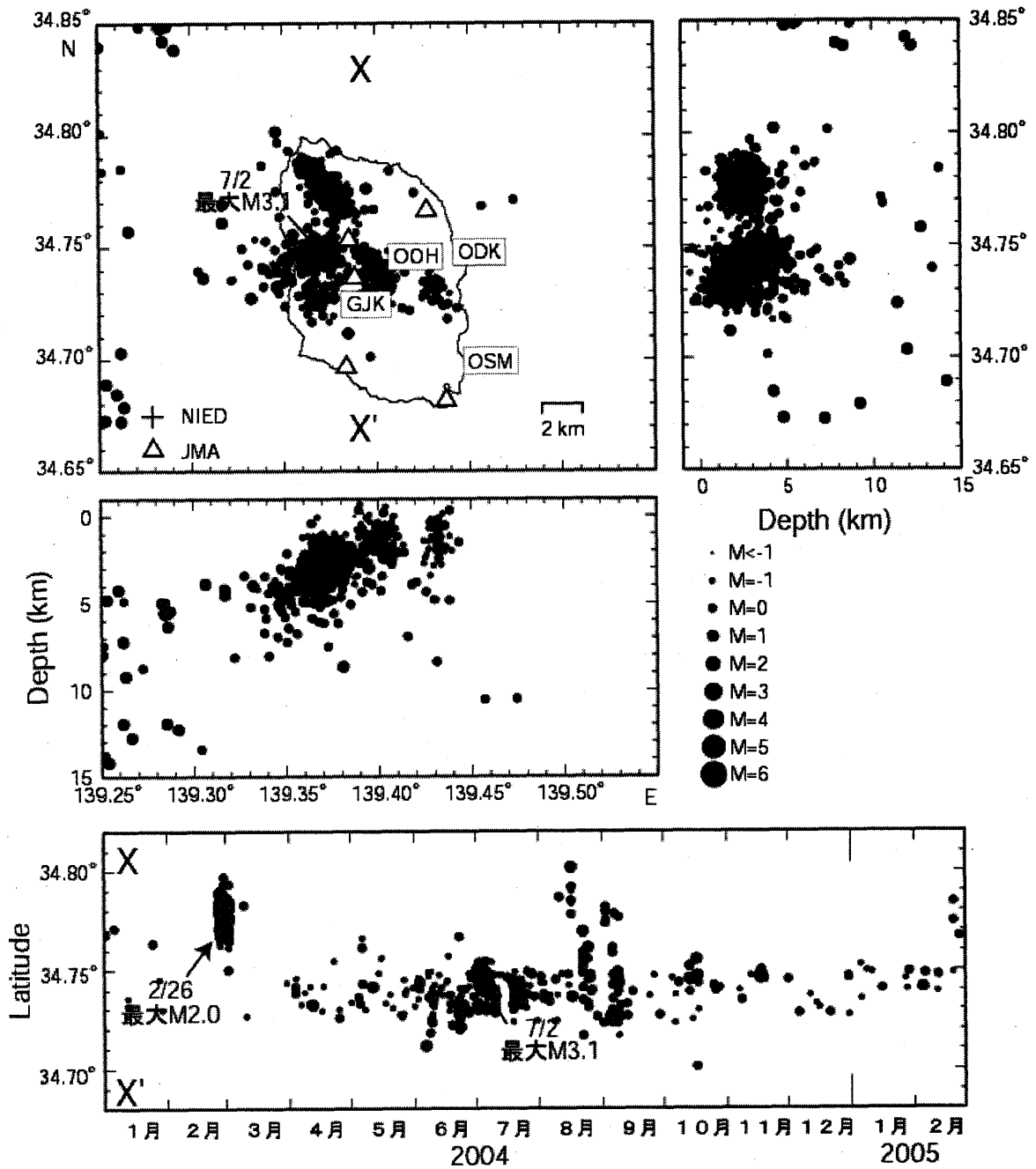
第2図は、防災科学技術研究所の伊豆大島火山活動観測網に設置した4ヶ所のボアホール式傾斜計のデータ(正時値)である。OSMに見られる大きな変動は、計器設置時特有のドリフトである。この期間、火山活動、群発地震に関連すると考えられる異常な変動は見られない。

---

\* Received 25 April, 2005

\*\* 上田英樹・藤田英輔・山本英二・鶴川元雄  
Hideki Ueda, Eisuke Fujita, Eiji Yamamoto and Motoo Ukawa

# 伊豆大島の震源分布 (2004/1/1~2005/2/28, 15km以浅)

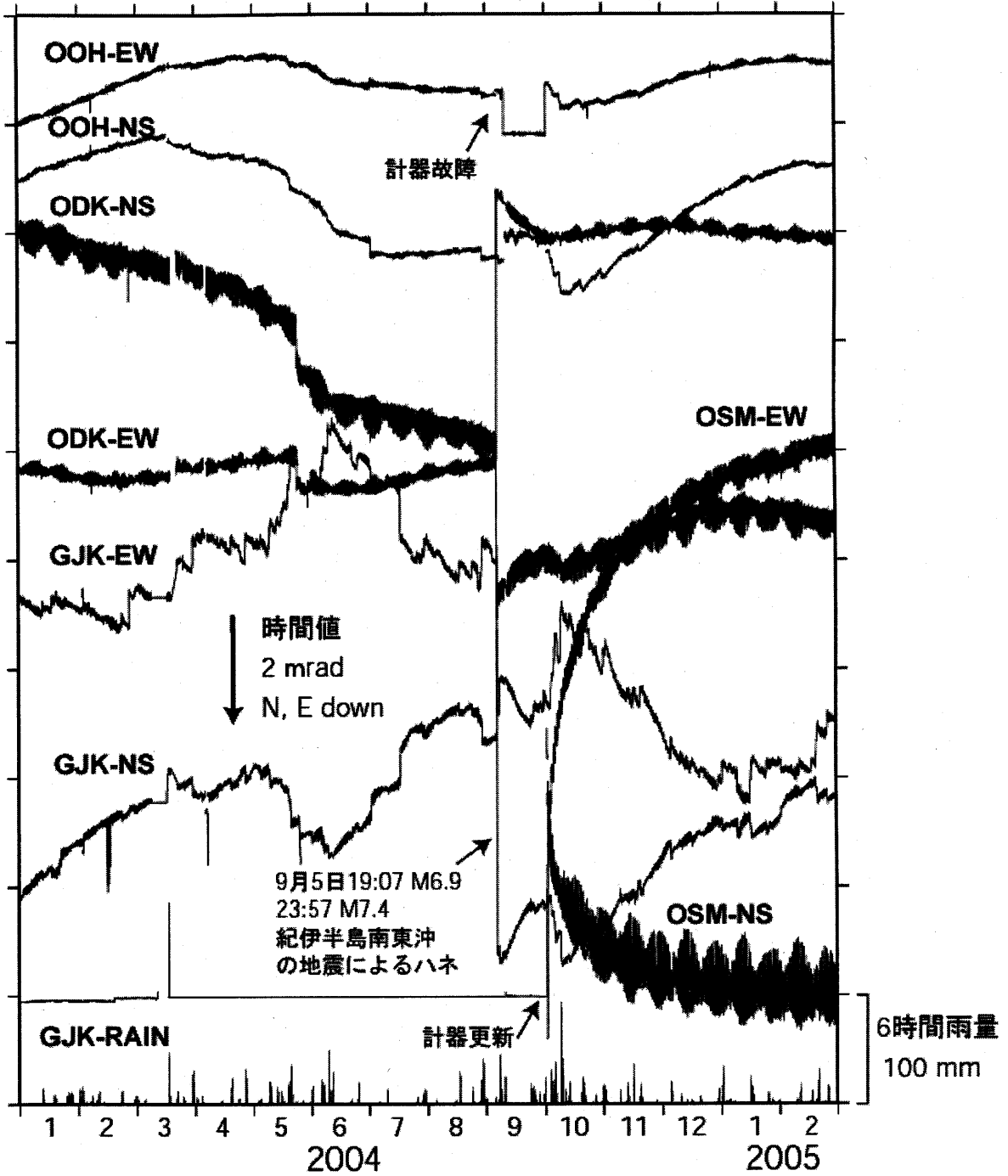


震源決定には、気象庁の観測点(位置は図中)も使用した(5月27日以降)。

第1図 伊豆大島の震源分布および時空間分布図。表示期間は2004年1月1日~2005年2月28日。

Fig.1 Hypocenter distribution around Izu-Oshima for the period from January 1, 2004 to February 28, 2005.

伊豆大島の傾斜変動 (2004/1/1~2005/2/28)



第2図 防災科学技術研究所・伊豆大島火山活動観測網による傾斜変動観測結果。

表示期間は2004年1月1日~2005年2月28日で、表示データは時値(毎正時の値)。

Fig. 2 Tilt changes observed by the NIED Izu-Oshima volcano observation network for the period from January 1, 2004 to February 28, 2005. Hourly data are plotted.